

ミニランナー装置問答集

Q1	金型組込図で(P11及びP12参照)マニフォールドの厚さ(55ミリ)及び延長ゲートブッシュの長さもマイナス公差になっています、しかしスペーサーの厚み公差はプラスになっています これでは樹脂漏れは起きませんか？
A	よく気がつきました。
Q2	それでは成形できないのでは？
A	マニフォールドには特別なカートリッジヒーターが入っています、通電により昇温しマイナス公差分は伸びていきます、昇温とともに双方の公差は00になります マニフォールド温度が約250度で+0.02程相手を押す力で樹脂漏れをとめています。
Q3	相手側とは何をさすのですか？
A	ゲートチップの当たる相手側(ノズル受けやミニチュアスプール)と天板側のライザパットの当たり面です。
Q4	相手側にはどのような対策が必要ですか？
A	相手側部品も販売しています、貴社で作る時は十分な焼き入れ強度が必要です。
Q5	長年の成形中に漏れだすのはなぜですか？
A	初めは公差が守られていますので順調ですが長年の成形作業でオーバーショット等の為強い力が先端(ゲートチップネジ部)に伝わり 型締めと射出の繰り返しでネジ部が変形し漏れ出します。
Q6	わかりました、+0.02が保持される為に定期的な整備が必要ですね。
A	そうです、不具合で当方にTELの場合マニフォールド番号は必ず必要です。
Q7	なぜマニフォールド番号が必要なのですか？
A	番号でマニフォールドの管理をしています、図面も番号で管理していますのでTELで話す場合も図面を見なければ製造年月やマニフォールドの仕様もわかりません、使用年数により定期的な点検が必要です。
Q8	どのようにしたらマニフォールド番号がわかりますか？
A	①購入年月日 ②マニフォールドの図面番号 ③マニフォールドの側面を見る(刻印されている)のいずれかでわかります。
Q9	樹脂漏れの場合又は定期点検はしてくれますか？
A	従来よりオーバーホールはしています、ライザパットの交換と湯道掃除と図面寸法(公差)に戻します、格安で行っています。
Q10	延長ゲートブッシュL120等に付いているヒーター組込のセンサーの規格は？
A	すべてK規格です、一部海外では未だJ規格のコントローラを使用していますが、間違いの無いように指導して下さい。

以上